

2.20 秋田文化会議 [シンポジウム]

おらが秋田 みんなで!!

呼びかけ 秋田を応援する首都圏文化会議(『秋田文化会議』)
(世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎)
協 力 秋田県東京事務所、秋田市東京事務所、(株)わらび座、
日本ベラルーシ友好協会、秋田ふるさと応援団
とき・ところ 2012年2月20日(月)18時~20時30分
日本プレスセンター 9F大宴会室(日比谷内幸町)
会 費 1500円(会場費、資料など) 規模 100人

テーマ 2012年【災害と文化】東北・秋田の新ステージ

なんとだすかあ。あの〈3.11〉からもう一年。おらが東北、そして故郷秋田。この首都圏の地で、何ができるか。何をめざすか。ひとつひとつのやろうとすること、課題、目標をここでもう一回、新たにして〈前(め)さえぐどお!〉を。そしてつみ重ねを。新たな挑戦を。いろんな人に自分のテーマを出してもらい、また会場からも具体的な実践を出してもらい、秋田の「資源」「役割」「行動」をみんなで共有しねえすか?考えてけれ。具体的な一歩を。お集りください。



内容・パネリスト

秋田「食・農・観」の強み。アジア・環日本海への可能性。
東北再生のめざすもの。新自然エネルギー秋田の出番。産学連携大学の役割。「2014年国民文化祭」へもう始まった。スポーツ振興の郷土力を。文化・芸能から世界を見る——秋田の位置。首都圏でできること……etc。

——赤坂憲雄さん特別参加——



赤坂憲雄
遠野文化研究センター所長
学習院大学教授
福島県立博物館館長

東京都出身。学習院大学教授。福島県立博物館館長。遠野文化研究センター所長。専門は東北文化論と日本思想史。「東北大」を掲げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、最近は、あらたな近代思想史へのアプローチの道を探りはじめている。主な著書に『異人論序説』(ちくま学芸文庫)、『山の精神史』(小学館ライブラリー)、『東北学』/『忘れられた東北』(講談社学術文庫)、『東西南北考』(岩波新書)、岡本太郎の見た日本』(岩波書店)、『東北知の鉱脈』(荒蝦夷)、『婆のいざない』(柏書房)ほか多数。



佐々木正光
日本ベラルーシ友好協会
事務局長(秋田)

一步先へ動いて30年先を見て進むが寛容



西木正明
作家



浅利香津代
女優



橋本五郎
ジャーナリスト

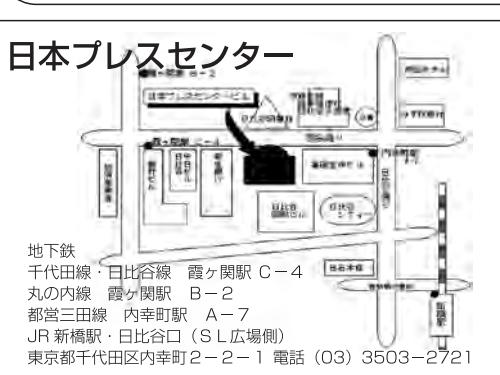
なぜか距離以上に遠い印象で見られる秋田を考えよう



武藤良博
関西テレビディレクター
(関西からみた東北秋田)

1965年秋田市生まれ。秋田中央高校、中央大卒。1989年関西テレビ放送に入社。「関西テレビおんでもまで」オンデマンド配信統括プロデューサー。1994年「さらば征平!最後の挑戦」で日本民間放送連盟賞・番組部門のテレビエンターテイメント最優秀賞(グランプリ)を受賞。1995年、「男女ごちゃまぜ無人島初体験~あの日の約束を僕らは決して忘れない~」で日本民間放送連盟近畿地区審査員特別賞を受賞。

日本プレスセンター



秋田を応援する首都圏文化会議 『秋田文化会議』

世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎

FAX 048(824)5626 (事務局 武内暁)

携帯 TEL 090-2173-2591

メール chi-bi-1123-fuyo@khc.biglobe.ne.jp

※できましたら参加申込はFAXおよびメールでお願いします。
事前申込なくとも参加できます。

私も [2.20 秋田文化会議] シンポに参加します

氏名

TEL

月 日

連絡先など